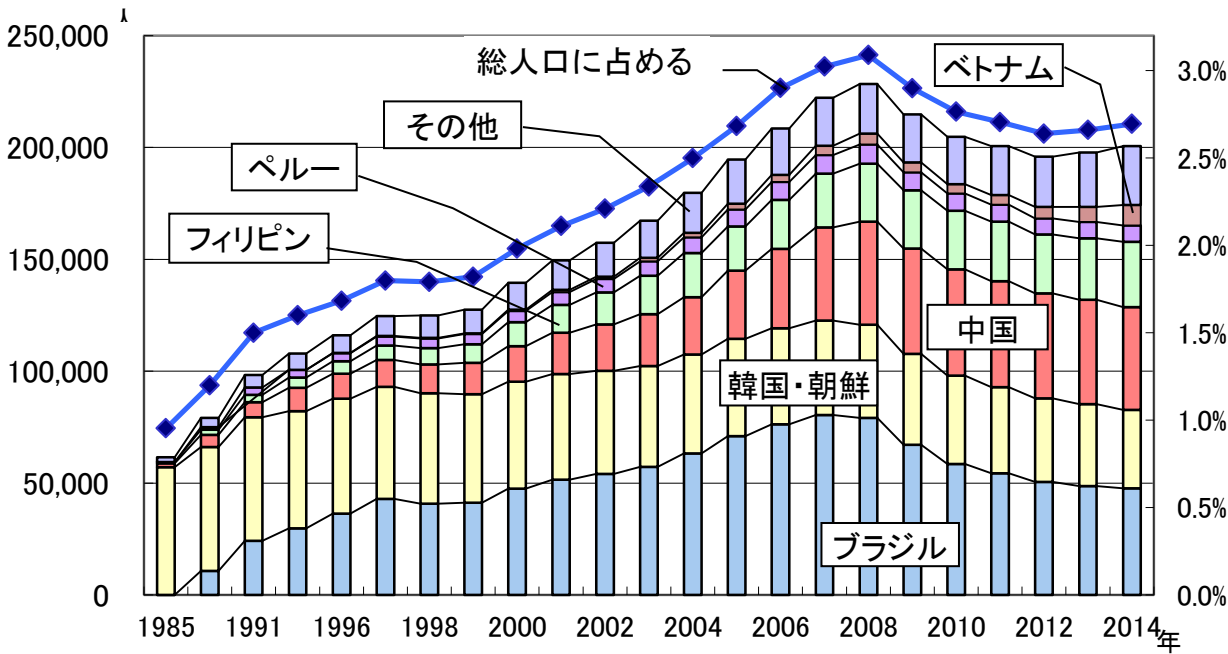


本県における外国人の状況について

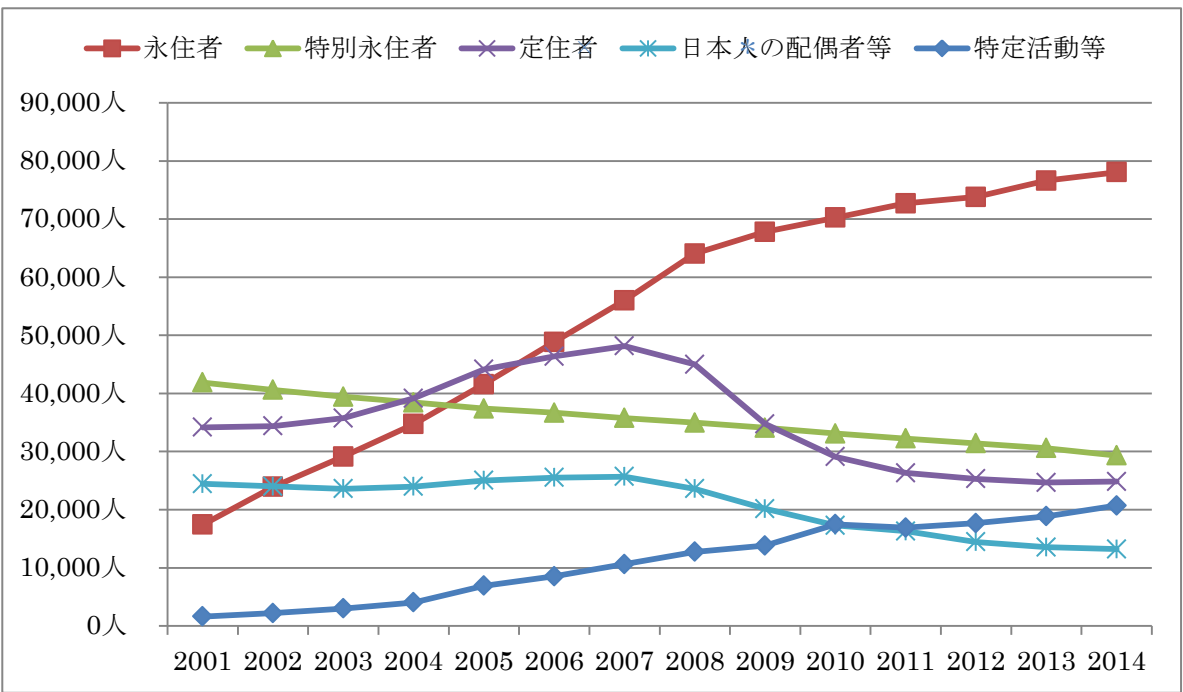
1 永住化の進行と国籍の変化（法務省調査）

2008（平成 20）年をピークに減少した外国人県民人口は、2013（平成 25）年から再び増加に転じている。これを国籍別に見ると、ブラジル、中国、韓国・朝鮮が減少している一方で、フィリピン、ベトナム、インドネシア、ネパールなどが増えている。
在留資格別に見ると、永住者は一貫して増加傾向にある。

■主な国籍別県内外国人住民数の推移



■主な在留資格別県内外国人住民数の推移



■ 国籍別外国人住民数

順位	国籍	平成 26 年 12 月末	平成 25 年 12 月末	対前期比
1	ブラジル	47,695 人	48,220 人	△525 人 (△1.09 %)
2	中国	45,914 人	46,174 人	△260 人 (△0.56 %)
3	韓国・朝鮮	35,114 人	35,584 人	△470 人 (△1.32 %)
4	フィリピン	29,095 人	28,372 人	+723 人 (+2.55 %)
5	ベトナム	9,140 人	7,821 人	+1,319 人 (+16.86 %)
6	ペルー	7,315 人	7,303 人	+12 人 (+0.16 %)
7	ネパール	3,247 人	3,001 人	+246 人 (+8.20 %)
8	インドネシア	3,093 人	3,098 人	△5 人 (△0.16 %)
	その他	20,060 人	19,346 人	+714 人 (+3.69 %)
	総数	200,673 人	198,919 人	+1,754 人 (+0.88 %)

■ 主な在留資格別県内外国人住民数

順位	在留資格	平成 26 年 12 月末	平成 25 年 12 月末	対前期比
1	永住者	78,069 人	77,261 人	+808 人 (+1.05 %)
2	特別永住者	29,326 人	29,732 人	△406 人 (△1.37 %)
3	定住者	24,849 人	24,746 人	+103 人 (+0.42 %)
4	特定活動等	20,712 人	19,872 人	+840 人 (4.22 %)
5	日本人の配偶者等	13,208 人	13,445 人	△237 人 (△1.76 %)
	その他	34,509 人	33,863 人	+646 人 (+1.91 %)

■ 市町村別外国人住民数(上位 5 市町村)

順位	市町村名	平成 26 年 12 月末	平成 25 年 12 月末	対前期比
1	名古屋市	67,122 人	66,400 人	+722 人 (+1.09 %)
2	豊橋市	14,268 人	14,341 人	△73 人 (△0.51 %)
3	豊田市	14,066 人	14,198 人	△132 人 (△0.93 %)
4	岡崎市	8,935 人	8,946 人	△11 人 (△0.12 %)
5	小牧市	7,591 人	7,537 人	+54 人 (+0.72 %)
	その他	88,691 人	87,497 人	+1,194 人 (+1.36 %)

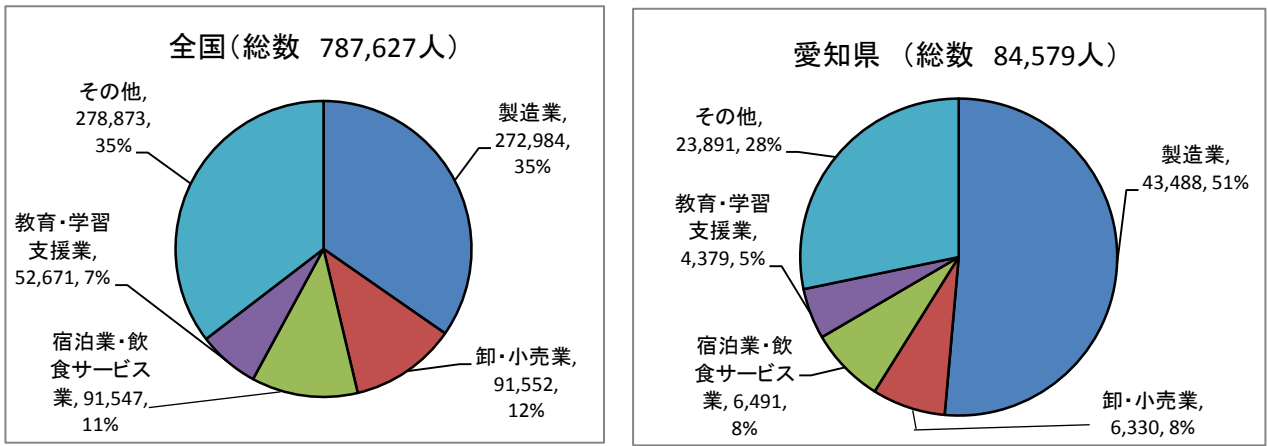
2 外国人の雇用状況（「愛知県の外国人雇用届出状況（愛知労働局）」）

外国人労働者数は84,579人で、東京に続き第2位となっている。産業分類別にみると、製造業に従事する労働者が全体の約5割を占め、人数では43,488人と全国第1位である。

■外国人労働者の状況の推移(2014年10月末現在)

	2012年	2013年	2014年
全国	684,450人	717,504人	787,627人
愛知県	80,712人	78,547人	84,579人

■産業分類別外国人労働者数(2014年10月末現在)



■地域別・産業別外国人労働者(2014年10月末現在)

単位：人、%

地域別	全産業計	うち製造業		うち情報通信業		うち卸売業、小売業		うち宿泊業、飲食サービス業		うち教育、学習支援業		うちサービス業（他に分類されないもの）	
	人数	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
愛知局計	84,579	43,488	51.4	675	0.8	6,330	7.5	6,491	7.7	4,379	5.2	12,409	14.7
名古屋	29,236	7,654	26.2	515	1.8	4,104	14.0	4,808	16.4	3,889	13.3	3,991	13.7
尾張	19,500	11,397	58.4	30	0.2	1,286	6.6	627	3.2	227	1.2	3,537	18.1
西三河	26,554	19,462	73.3	103	0.4	662	2.5	676	2.5	130	0.5	3,676	13.8
東三河	9,289	4,975	53.6	27	0.3	278	3.0	380	4.1	133	1.4	1,205	13.0

3 日本語指導が必要な外国人児童生徒の状況（文部科学省調査）

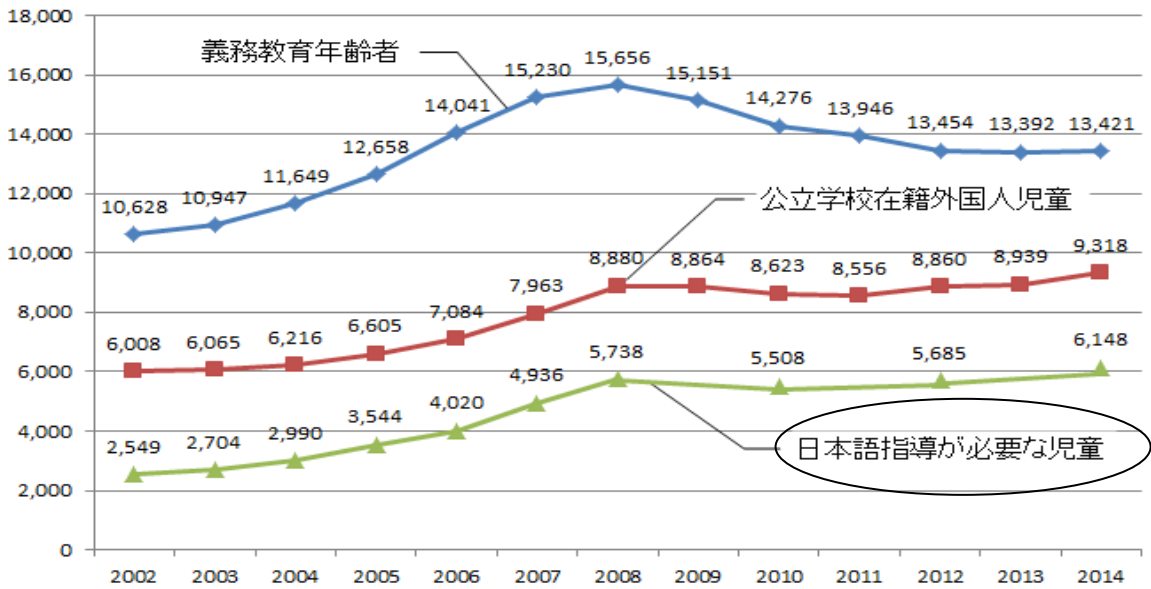
ア 日本語指導を必要とする外国人児童生徒数は、愛知県が6,373人（高等学校等225人を含む）と全国一であり、2位の神奈川県の2倍近くとなっている。

イ 2008（平成20）年度を境に一時減少したものの、2010（平成22）年度以降、再び増加傾向にある。

ウ 外国人児童生徒の多い地域の中においても、愛知県は日本語指導を必要とする児童生徒の割合が高い。

エ ポルトガル語を母語とする児童生徒数は減少する一方、フィリピン語が増加傾向にある。

■愛知県の公立小中学校における外国人児童生徒数の推移



■日本語指導が必要な外国人児童生徒数※の現状（2014年5月1日現在）

	外国人児童生徒数	日本語指導が必要な児童生徒数	割合
愛知県	①10,375人	①6,373人	61%
東京都	未公表	⑤2,303人	不明
大阪府	②8,412人	④1,913人	23%
神奈川県	③7,248人	②3,228人	45%
静岡県	④4,714人	③2,413人	51%

■愛知県における日本語指導が必要な外国人児童生徒数※の推移（母語別、2014年5月1日現在）

	2010(平成22)年	2012(平成24)年	2014(平成26)年
ポルトガル語	3,163人	3,088人	3,044人
中国語	561	568	706
スペイン語	703	767	808
フィリピン語	793	1,041	1,305
ベトナム語	45	40	65
その他	358	374	445
合計	5,623	5,878	6,373

※高等学校等の生徒を含む。